

市議会より申し入れ

各常任委員会より、市長に下記の申し入れをしました。

総務経済委員会

申し入れ書

平成23年12月22日

平成23年度～26年度実施計画書について

執行部から示された、平成23年度～26年度実施計画書変更内容について、総務経済委員会所管内容について精査した結果、下記事項について再考の必要があると思われるため、十分な検討を行うよう申し入れする。

記

- 大規模地震対策事業について
 - 新谷地区コミュニティ防災センター整備設置事業
市費負担が公平性を欠いた事業であり、再考すべきである。
- 道路整備事業について
 - 市道268号線擁壁改修・市道2035号線改良舗装・市道5257号線擁壁改修
新規という表現がされているが、災害復旧に関わる事業と継続事業であり、表現を慎重にするべきである。
 - 西側地区道路側溝改良
予算が確保され次第、速やかに工事着手するべきである。
 - 市道224・226・239号線歩道設置
着手時期及び費用対効果を考えて進めるべきである。
 - 市道207・209号線改良舗装
地元要望施工につき、率先した地元支援体制を整えるべきである。
- 河川整備事業について
 - 普通河川前田川改修
中止ではなく、工法の変更を検討中のため、表現を慎重にするべきである。
 - 普通河川三線川改修
中止ではなく、財源が確保され次第行う予定であり、表現を慎重にするべきである。
- 観光施設整備事業
 - 灯台周辺整備事業
度重なる議会及び委員会の申し入れを真摯に受け止めて鋭意、事業推進に努力すべきである。
- 農業振興拠点施設整備事業
 - 農業技術研究所海岸砂地ほ場跡地取得、施設整備他
度重なる議会及び委員会の申し入れを真摯に受け止めて鋭意、事業推進に努力すべきである。
- 地域情報化推進事業
 - CATV施設整備更新
経営内容の再考が、市民から求められていることを十分考慮すべきである。

文教厚生委員会

意見書

平成23年12月26日

御前崎市国民健康保険特別会計の健全運営について

御前崎市の国民健康保険は平成22年度から3年間かけて段階的に国保税の改正を実施しておりますが、平成22年度に比べ社会経済環境も大きく変化し税収や医療費に現実との乖離が生じております。文教厚生委員会では、国民健康保険特別会計の適正な国保税の徴収、医療費の増額要因などをもとに基金造成のあり方など問題点を討議しました。今後、更に厳しい運営も予想されますので、早急に健全な運営について、長期的視点からの確かな対策を講じるよう意見書を提出致します。

記

- 国民健康保険の自治体単独運営には限界がある。国民健康保険の広域化について、一刻も早く実現できるよう市長として国・県に積極的に働きかけを行うよう求める。
- 国民健康保険運営協議会を早期に開催し、今後の見通し、適正な国保税のあり方や医療費の増額要因などの確に把握し検討することが重要である。喫緊の課題として、社会経済環境に対処できる対策を講じるべきである。
- 「診療報酬支払準備基金」は、現在の剰余金が出た場合の積立では不測の事態に対応できる余裕はない。今後、国民健康保険の基金積立方法や一般会計からの繰入等を含めて検討すべきである。

水道事業会計について



大澤博克

問 適切な水道料金とは。また今後どのような料金体制を考えているのか

答 「適切な料金」とは、地方公営企業法に基づいて考えますと、水道事業に係る経費は、水道料金の収入をもって充てるのが原則とされており

「今後の料金体制については」であり、合併後、毎年度一般会計から約3億円の補助を受け、赤字にならないように収支決算を調整してまいりましたが、このような補助があるのは県下でも本市だけであり、市の財政が大変厳しくなっている状況下において、大きな歪みが生じてまいりました。このため、市としても近く水道料金の改定を計画しており、今後検討委員会を立ち上げる予定です。

一般質問

10名が登壇 市政を問う

*この一般質問は12月13日と14日に行われたものです。

石原市政について



杉浦謙二

問 石原市政2期8年の成果と課題について自己評価を

答 選挙公約につきましては、市民の安心で安全なまちづくり、安心・安心の医療と介護産業の更なる振興、教育の充実、未来を創造、観光の振興です。これら6項目の公約は、第一次総合計画に整合させ、自立と市民協働を基本理念としながら、実施計画に基づいた事業を着実に履行してまいりました。しかし、長引く円高、

教育環境の整備について



岡村勝

問 直近に行われた全国学力テストの浜中、御中の成績分析結果は

答 文部省の方針で、個々の学校名で言及することはできません。

問 菊川警察署から浜中生の一部に非行、風紀の乱れが指摘されたという

答 ここ数年は比較的に落ち着いた教育活動が展開されているという認識をもっていますが、菊川警察署にも問い合わせ、実態の把握に努めます。

問 中学校教育施設のあり方検討会の報告を

答 2回開催しました。様々な角度からの意見交換ができ、大変参考になりました。

問 御中の学校組合の今後について

答 慎重に検討してまいります。

問 浜岡中学校の建設について説明を

答 浜中の建替えは早急に行わなければならない課題であり、来年度

交通空白地域解消を考慮した公共交通体系のあり方について



西島昌和

問 自主運行バスの現状と今後の方向性は

答 市の多額の財政負担に對し利用者が少ないなどの課題はありますが、現在の間現状を改善し、運行します。

問 タクシー券の現状と今後の方向性は

答 在宅の高齢者や障害を持つ方などの社会参加を促す制度です。今後、福祉という原点に立ち、真に必要な方を重点に支援する交付対象の見直しを検討しております。

問 交通空白地域の解消に対する考えと施策は

答 試験運行の実施時期は、できれば平成24年7月頃を目安に進めたいと考えます。

問 一元的な交通施策ができる簡素な業務組織は

答 現在の業務担当課を洗い直し、交通空白地域のバス運行ができた場合も一元的に管理できるように考えます。

PFI方式とは?

- PFIはPrivate Finance Initiativeの略。
- 公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法。
- 国や地方自治体などが直接実施するよりも効率的かつ効果的に、質の高い公共サービスを提供することが目的。



菊川市コミュニティバス